

平成 30 年度事業計画書

I 基本方針

当協会は、我が国の観光振興に関する中枢機関としての役割を果たし、観光先進国の実現を図ることが求められている。このため、国や地方自治体、観光協会、観光関連企業・団体のみならず観光に関わるあらゆる産業との連携を図り、オールジャパン体制のもと、より具体的な行動計画を立案し、積極的に事業を行っていく。

一方で当協会を取り巻く環境は依然として厳しい状況が続くなか、会員の拡大や関係機関の支援により、観光人材の育成や日本版DMOの推進など協会が果たすべき事業を進めてきた。今後もより一層、財源の確保や効率的な運営に努め、会員の要望に応えるべく実効性の高い事業を展開していく。

II 事業計画

訪日外国人観光客 4000 万人時代へむけ着実な歩みを進めているなか、観光は成長産業として、我が国の経済において重要な地位を占めるようになってきている。また、世界的にみても観光は成長を続けており、観光の持つ力の重要性は増してきている。

今後さらに国内外の観光に対する期待に応えていくため、観光先進国実現のための国民運動、観光人材の育成、魅力ある観光地域づくり等を中心に以下の各事業を展開する。

1. オールジャパン体制構築のための産業連携と国民運動の展開

政策提言事業

観光立国推進協議会の活動を強化するとともに、地域や産業との連携をさらに深め、観光先進国実現に向けた行動計画等の策定を行う。また、観光立国タウンミーティングや異業種交流セミナーなどを通じて、観光の果たす役割の理解促進、国内外のお客様を温かく迎える国民意識の醸成、新たな観光ビジネスの創出など観光先進国実現のための国民運動を展開する。

- ① 観光先進国実現に向けた行動計画等の策定や活動
- ② 観光立国タウンミーティングや異業種交流セミナーの開催
- ③ 観光教育や心のバリアフリーの推進

広報啓発事業

観光振興に関する広報宣伝、普及啓発活動を実施し、観光先進国の実現を図る。

- ① 広報WEBサイト及びメールマガジン等による広報
- ② 季刊「観光とまちづくり」の発行

2. 地域の担い手となる観光人材の育成

観光人材の育成事業

「日本観光振興アカデミー」において、地域の担い手となる観光人材の育成を支援する研修教材及び講師の充実を図るとともに、DMO推進に向けた研修プログラムの実施やDMO組織等への人材派遣を支援する。さらに、これからの観光産業を担う経営幹部の育成研修や観光ボランティアガイドの高度化にむけた研修など、階層別に研修の充実を図るとともに、寄附講義などを実施し、これからの観光を担う多様な人材を育成する。

- ① 日本観光振興アカデミーによる人材育成支援
- ② 観光人材育成研修教材と講師の充実
- ③ DMO推進に係る人材研修プログラムの実施
- ④ DMO組織への人材支援
- ⑤ 階層別研修の充実（トップセミナー、ボランティア育成研修等）
- ⑥ 大学への寄附講義の実施

3. 世界に通用する魅力ある観光地域づくりと広域観光の推進

観光地域づくり基盤・受入体制整備促進事業

魅力ある観光地域づくり推進モデル事業や日本版DMOの推進ためのシンポジウムやセミナーの開催等により、魅力ある観光地域づくりを推進するとともに広域観光周遊ルートの整備促進等により広域観光を推進する。特に、日本版DMO推進に関する各種要望に対応するため、DMO形成支援、人材育成などの各種事業を実施する。

- ① 魅力ある観光地域づくり推進モデル事業の実施
- ② 日本版DMO推進の各種事業の実施
- ③ 地域観光推進体制の機能強化支援
- ④ 広域観光ルート整備促進と広域観光の推進

4. 双方向交流の促進と受入体制の整備

観光交流活性化事業

世界最大のトラベル・ツーリズム・トレードフェアを目指しツーリズムEXPOジャパンのさらなる高度化を図る。また、日台観光サミットの開催をはじめとするアジア地域との交流を通じて双方向交流の拡大を図るとともに、世界の観光機関であるUNWTO及びWTTCとの事業協力や共同研究を進めるなど、国際交流事業を推進する。

- ① ツーリズムEXPOジャパンの開催
- ② 日台観光サミットの開催
- ③ 台北国際旅行博出展支援
- ④ UNWTO及びWTTCとの連携

5. 地域の観光魅力の創出と観光需要の創造

新たな観光需要創造事業

地域固有の資源・文化を活かし、地域を持続的に発展させるサステナブルツーリズムの理念のもと、地域資源を多様な視点でとらえた新たな観光魅力創出として産業観光、ガストロノミーツーリズムなどを促進する。また、ワールドカップラグビー日本大会や東京オリンピック・パラリンピックの開催効果を最大限のものとするため、開催地以外への誘客に向けた地域連携を支援する。

- ① 産業観光、ガストロノミーツーリズム等ニューツーリズムの促進
- ② 働き方改革など休暇制度の改革による観光需要の創造

- ③ ラグビーワールドカップ日本大会や東京オリ・パラ等を契機とした地域連携支援

観光情報収集・情報提供システム整備事業

国内観光情報のポータルサイトである「観るなび」により的確に観光情報を提供し、観光需要の喚起を図る。

- ① 「観るなび」による観光情報の提供
- ② 多言語による動的観光情報の提供

調査研究事業

国民の観光動向等に関する調査や国や地域からの受託調査事業を行うとともに、観光地域づくりを推進する上で必要となる基礎的なデータ等の収集・提供を行う。

- ① 観光総合調査（観光の実態と志向）の実施
- ② 国や地方自治体等からの受託事業の実施
- ③ 刊行物の発行

6. 組織活動事業

会員や関係機関の実施する行事の支援や連携、協議を行う。

- ① 会員や関係機関の実施する各種行事への支援
- ② 関係諸団体との連携、協議
- ③ 災害等による風評被害払拭の支援

平成30年度事業方針の概要

(参考)

- 国や自治体、関係団体や幅広い産業との連携による観光先進国実現に向けた政策提言や事業を展開する。
- 支部との連携を強化し、全国的なネットワークを活かした効率的な事業を展開する。
- 事業の選択と集中を図り、地域や産業の要望に応える実効性の高い事業を展開する。

事業費全体予算額 64,400万円

幅広い連携によるオールジャパン体制の構築

1 オールジャパン体制構築のための産業連携と

国民運動の展開

- ① 観光先進国実現に向けた行動計画等の策定や活動
- ② 観光立国タウンミーティングや異業種交流セミナーの開催
- ③ 観光教育や心のバリアフリーの推進

観光立国推進の基盤となる優秀な観光人材の育成

2 地域の担い手となる観光人材の育成

- ① 日本観光振興アカデミーによる人材育成支援
- ② 観光人材育成研修教材と講師の充実
- ③ DMO推進に係る人材研修プログラムの実施
- ④ DMO組織等への人材派遣支援
- ⑤ 階層別研修の充実（トップセミナー、ボランティア育成研修等）
- ⑥ 大学への寄附講義の実施

地域の観光力アップのための支援体制を強化

3 世界に通用する魅力ある観光地域づくりと広域観光の推進

- ① 魅力ある観光地域づくり推進モデル事業の実施
- ② 日本版DMO推進の各種事業の実施
- ③ 地域観光推進体制の機能強化支援
- ④ 広域観光ルート整備促進と広域観光の推進

観光交流の増大による地方創生、地域活性化を支援

4 双方向交流の促進と受入体制の整備

- ① ツーリズムEXPOジャパンの開催
- ② 日台観光サミットの開催
- ③ 台北国際旅行博出展支援
- ④ UNWTO及びWTTCとの連携

観光のイノベーションを促進

5 地域の観光魅力の創出と観光需要の創造

- ① 産業観光、ガストロミーツーリズム等ニューツーリズムの促進
- ② 働き方改革など休暇制度の改革による観光需要の創造
- ③ ラグビーワールドカップ日本大会や東京オリ・パラを契機とした地域連携支援
- ④ 「観るなび」による観光情報の提供
- ⑤ 多言語による動的観光情報の提供

効果的な事業執行体制の構築

6 組織活動事業、支部事業

- ① 会員や関係機関の実施する各種行事への支援
- ② 関係諸団体との連携、協議
- ③ 災害等による風評被害払拭の支援

7